

スポーツサイエンスの ニューノーマル

2024.JULY.19.FRI
15:30-17:50

立命館大学びわこ・くさつキャンパス ラルカディア R101 教室
オンライン配信あり (Zoom ウェビナー)

近年のスポーツ科学、運動科学の進展により、これまでは思いもよらなかった新しい理論や概念が生み出されています。これにより、アスリートや指導者は、従来実践してきたトレーニング方法に新たな工夫を加えることも可能になってきています。

本シンポジウムでは、多くのスポーツの基本動作である走運動をトピックに、スポーツサイエンスのニューノーマルについて共有し、サイエンスの理論と現場実践の新しい未来について展望します。



[HTTPS://BIT.LY/SPO240719](https://bit.ly/spo240719)
参加無料 / 申込はこちらから



高尾 憲司氏

株式会社ブルーミング代表、
株式会社ワコール(ワコール女子
陸上競技部チームディレクター)



貴嶋 孝太氏

大阪体育大学
スポーツ科学部
准教授



安藤 良介氏

HPSC/JISS
スポーツ科学研究部門
研究員



宮本 直和氏

順天堂大学
スポーツ健康科学部
先任准教授



前大 純朗

立命館大学
スポーツ健康科学部
助教

主 催：スポーツ健康科学総合研究所 スポーツ庁委託事業「先端スポーツ医・科学研究推進事業」ハイパフォーマンス・アスリート極限支援研究拠点

共 催：立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科、筑波大学、順天堂大学

協 力：日本スポーツ振興センター、一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI (KCAA)、一般社団法人大学スポーツ協会、立命館大学アクティブライフ共創コンソーシアム



PROGRAM

15:30 開会挨拶

長積 仁 | 立命館大学スポーツ健康科学部 学部長

15:35 「スポーツ科学の研究と現場指導からみる走運動」

長距離の事例から

高尾 憲司 氏 | 株式会社ブルーミング代表、株式会社ワコール（ワコール女子陸上競技部チームディレクター）

短距離の事例から

貴嶋 孝太 氏 | 大阪体育大学 スポーツ科学部 准教授

16:35 パネルディスカッション

高尾 憲司 氏

貴嶋 孝太 氏

安藤 良介 氏 | HPSC/JISS スポーツ科学研究部門 研究員

16:55 ~ 17:05 休憩

17:05 「骨格筋の量と質の科学」～トレーニングとコンディショニングの最前線～

筋量の観点から

前大 純朗 | 立命館大学 スポーツ健康科学部 助教

筋質、筋機能の観点から

宮本 直和 氏 | 順天堂大学 スポーツ健康科学部 先任准教授

17:45 閉会挨拶

長野 明紀 | 立命館大学 スポーツ健康科学部 教授

立命館大学 びわこくさつキャンパス

ラルカディア1F 101

オンライン配信あり (Zoomウェビナー)



2024.JULY.19.FRI
15:30-17:50

[HTTPS://BIT.LY/
SPO240719](https://bit.ly/spo240719)

参加無料 / 申込はこちらから



主催：スポーツ健康科学総合研究所 スポーツ庁委託事業「先端的スポーツ医・科学研究推進事業」ハイパフォーマンス・アスリート極限支援研究拠点
共催：立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科、筑波大学、順天堂大学
協力：日本スポーツ振興センター、一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI (KCAA)、一般社団法人大学スポーツ協会、立命館大学アクティブライフ共創コンソーシアム

立命館大学 スポーツ健康科学総合研究所 事務局(十河・高須) ✉ spo-ins@st.ritsume.ac.jp